

小口零細保証(創業者支援分)

制度の特徴

創業資金を対象とした低金利・低保証料の県制度です。創業前から創業後1年未満であればご利用可能です。

対象者	原則として県内に居住している事業を営んでいない個人が、県内で新たに小口零細保証（零細分）に該当する小規模企業者として開業する場合（開業後1年未満の者を含む）であって、1及び2のいずれにも該当するもの 1.①～③のいずれかに該当するもの ① 1月以内に新たに事業を開始する具体的な計画を有するもの ② 2月以内に新たに会社を設立し、かつ、当該事業を開業する具体的な計画を有するもの ③ 事業所の賃貸契約締結又は会社設立等、開始する事業の客観的着手が明らかであるもの 2.許認可等を必要とする事業を開業しようとする場合には、当該許認可等を受けていること、又は、受けることが確実と見込まれるもの
保証限度額	2,000万円
保証期間	運転資金 5年以内 設備資金 7年以内
据置期間	1年以内
金利	1.70%以内
保証料	0.13～1.34% (「創業関連保証」の要件を満たす場合は0.50%)
担保	原則不要
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除いては、保証人は不要 (一定の要件を満たせば、経営者保証を不要とする取り扱いが可能です)